

平成 30年 4月 9日

人を対象とする医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
研究課題名	小児に対する DEXA 身体組成測定による内臓脂肪量の解析
研究代表者 氏名・所属部署	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 福岡 恵里佳 放射線部門
研究対象者 (研究対象者等が自身が対象者であると容易に知り得るように記載)	2000年以降に当センターでDEXAとCTを用い脂肪測定をしている患者
研究期間	研究実施許可後～H35年3月31日
研究目的・方法 (意義、目的、方法、試料等の二次利用等)	当センターで肥満患者や肥満を引き起こすリスクのある疾患患者に対して Dual-energy X-ray absorptiometry(以下 DEXA)と Computed Tomography(以下 CT)を用いた脂肪測定を行っていますが、DEXAの測定値からCTの測定値を推定することが可能であればCTの検査回数を減少させることができ、X線被曝を含めた患者負担の軽減に繋がると考えました。成人症例において同様の検討は行われていますが、小児では、adiposity reboundや、思春期女児の乳房発達等、成人と異なる体型変化があるため、成人とは異なる結果が得られるのではないかと考え、小児を対象とした検討を行います。DEXAの身体組成測定値と、CTの1断面中の皮下脂肪、内臓脂肪の面積の相関係数を算出し、相関の高いものを用いて、DEXAの身体組成測定値から、CTの測定値を推定します。さらに、DEXAの身体組成測定値の経時的変動を観察することで、より正確な推定をします。 将来の別研究への利用、または他機関への提供の可能性はありません。
研究に用いられる試料・情報の項目や種類	DEXAにより測定した、全身の脂肪量 CTにより測定した、内臓脂肪量、皮下脂肪量
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究対象者(等)が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の間合せ先までご連絡ください。
個人情報の開示に係る手続き	本研究の研究対象者(等)から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人情報のうちその本人に関するものに限って、地方独立行政法人大阪府立病院機構 個

	個人情報の取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記 の問い合わせ先までご連絡下さい。
照会先および研 究への利用を拒 否する場合の連 絡先	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター 放射線部門 福岡 恵里佳 電話 0725-56-1220 (代表)